

## 県営都市公園経営基本計画(第4期)の概要

- 第1期 平成16年度 ～ 平成20年度  
 第2期 平成21年度 ～ 平成25年度  
 第3期 平成26年度 ～ 平成30年度  
 第4期 令和元年度 ～ 令和5年度 ← 現在

### 1 県営都市公園経営基本計画の策定方針

- 基本構想の方針に沿ってその目的を実現するための行動計画と位置づける。
- 基本構想及び各公園の設置目的、位置づけを踏まえ、目標達成年度を令和5年度とした、経営努力目標(年間利用者数、利用者満足度)の目標値を見直すとともに、「安全・安心の確保」の指標となる経営努力目標を設定する。

#### (1) 静岡県草薙総合運動場

<経営努力目標：2023年度(目標達成年度)>

- 年間利用者数：96.9万人(うち有料公園施設利用者数89.9万人)
- アンケート調査結果による利用者満足度(5点満点)：4.3
- 重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
県中部地域のスポーツの拠点となるとともに、その立地、歴史を踏まえ、全県レベルの利用も視野に入れ、地域や利用者が交流できる場としての公園運営を目指す。	多彩なスポーツに親しむ拠点としての機能充実	多彩なスポーツニーズに対応する施設としての役割強化	大規模大会等の誘致・開催、スポーツプログラムの提供
	地域利用・地域連携の促進	地域や利用者の方々が交流できる場の提供等	各種イベントの開催、散策等スポーツ以外の利用も促進
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等
	安全・安心の提供	安全・安心で快適な施設の提供	マニュアル整備、訓練実施、ユニバーサル・デザインの推進等

#### (2) 遠州灘海浜公園

<経営努力目標：2023年度(目標達成年度)>

- 年間利用者数：14万人(うち有料公園施設利用者数5万人)
- アンケート調査結果による利用者満足度(5点満点)：4.5
- 重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
県西部地域における県民のスポーツ・レクリエーション需要に対応し、また、野鳥観察園等自然環境を生かした環境学習の場としての公園運営を目指す。	スポーツに親しみ自然に学ぶ場の提供	スポーツに親しむ場の提供、自然に学ぶ場の提供	スポーツイベントや自然観察プログラムの提供等
	地域利用・地域連携の促進	地域利用の場の提供 地域との連携・協働	快適な園地(芝生広場・遊具広場等)の提供等
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等
	安全・安心の提供	安全・安心で快適な施設の提供	マニュアル整備、訓練実施、ユニバーサル・デザインの推進等

(3) 愛鷹広域公園

<経営努力目標：2023 年度（目標達成年度）>

- ・年間利用者数：29 万人（うち有料公園施設利用者数 26.6 万人）
- ・アンケート調査結果による利用者満足度（5点満点）：4.4
- ・重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
県東部地域を代表する野球場、多目的競技場を有する公園として、当地域のスポーツの拠点として、また、自然と親しむ場としての公園運営を目指す。	地域スポーツの拠点としての充実	県東部地域のスポーツ振興のための大会・イベントの実施	スポーツプログラムの提供やスポーツイベントの開催等
	地域利用・地域連携の促進	自然と親しむ場の提供 地域との連携・協働	余暇活用・健康増進での活用を推進、文化イベントの推進等
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等
	安全・安心の提供	安全・安心で快適な施設の提供	マニュアル整備、訓練実施、ユニバーサルデザインの推進等

(4) 静岡県富士山こどもの国

<経営努力目標：2023 年度（目標達成年度）>

- ・年間利用者数：30 万人
- ・アンケート調査結果による利用者満足度（5点満点）：4.5
- ・重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
次代を担う子ども達が、富士山麓の雄大な自然の中で、友達や家族と元気にのびのびと遊ぶことを通じて、生命の貴さや自然の豊かさを学び、夢や冒険心を育むことができる場として、また、地域や利用者が交流できる場としての公園運営を目指す。	自然の中での遊びの機会を提供	自然を活かした多彩な遊びの提供等	自由な発想で遊びを創意工夫できる機会を提供等
	地域利用・地域連携の促進	地域や利用者の方々が交流できる場の提供等	余暇活用・健康増進での活用を推進等
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等
	安全・安心の提供	安全・安心で快適な施設の提供	マニュアル整備、訓練実施、ユニバーサルデザインの推進等

(5) 小笠山総合運動公園

<経営努力目標：2023 年度（目標達成年度）>

- ・年間利用者数：118 万人（うち有料公園施設利用者数 100.8 万人）
- ・アンケート調査結果による利用者満足度（5点満点）：4.4
- ・重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
ワールドカップサッカーや国体を開催したトップレベルの競技施設を活かして、「本県スポーツの殿堂」とするとともに、健康づくり、文化・レクリエーション及び自然と親しむ場としての公園運営を目指す。	本県スポーツの殿堂としての役割強化	県の頂点となる大会の開催	国際大会等優先順位の高い競技会の誘致等
	地域利用・多目的利用、地域連携の促進	地域利用・多目的利用の推進、企業との連携・協働	アウトドア系プログラムの提供、文化イベント等による活用等
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等
	安全・安心の提供	安全安心で快適な施設の提供	マニュアル整備、訓練実施、エバーサルデザインの推進等

#### (6) 吉田公園

<経営努力目標：2023 年度（目標達成年度）>

- ・年間利用者数：22 万人
- ・アンケート調査結果による利用者満足度（5点満点）：4.4
- ・重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
花や緑に親しみながらレクリエーションや憩いの場として、誰もが安心して利用できる場を目指し、新しいスタイルの県民参加の公園運営を目指す。	花や緑との交流を楽しむ機会の提供	花や緑に親しむ機会の提供	園内の各エリアの特色を生かした緑地空間を提供等
	地域利用・地域連携の促進	地域住民の利用促進、地域との連携・協働	地域イベントの誘致・開催、ボランティアの積極的活用等
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等
	安全・安心の提供	安全・安心で快適な施設の提供	マニュアル整備、訓練実施、エバーサルデザインの推進等

#### (7) 浜名湖ガーデンパーク

<経営努力目標：2023 年度（目標達成年度）>

- ・年間利用者数：135 万人
- ・アンケート調査結果による利用者満足度（5点満点）：4.5
- ・重大事故発生ゼロ

設置目的	戦略	機能	戦術
浜名湖の恵まれた水辺環境や景観を生かし、多様なレクリエーションの場を提供するとともに、浜名湖花博の資産を継承し、園芸や庭園等の文化の国内外に向けた発信・活動の場となる公園として、幅広い世代に愛される公園を目指す。	浜名湖畔の特色を生かした公園の魅力づくり	憩いの場として、多様な花・緑との出会いの場を提供	質の高い特徴的な花壇、庭、樹林などの景観の創出等
	地域利用・多目的利用、地域連携の促進	多様なレクリエーションの場の提供、地域との連携・協働	地域イベントの誘致、ボランティアの積極的活用等
	利用者サービスの向上	利用者ニーズを踏まえたサービスの提供等	アンケートによるニーズの把握と反映等